

都民も観光客も楽しめる歴史的建造物の情報発信と、来訪者増加につながる分析ツールを導入したい！

課題



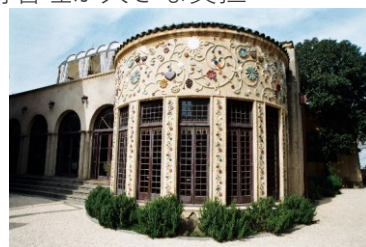
- 歴史的景観の形成に向けて、歴史的価値があり景観上重要なものを「東京都選定歴史的建造物」として認定している。
【参考】 [東京都選定歴史的建造物](#)（東京都都市整備局HP）
- 東京都選定歴史的建造物の認知度向上に向けて、歴史的建造物の魅力を体験できるツール※を充実させたい
- 併せて、来訪者の属性や移動経路など、来訪者の行動を分析し、課題解決策の検討に活用したい。

※ 現地に赴くことで、建造物の良さを知ることができるようなツールを想定

背景

【東京都選定歴史的建造物の現状】

- 築50年を経過した建造物であり、建物所有者にとって維持管理が大きな負担
- 建物所有者の経済的負担を軽減するため、「東京歴史まちづくりファンド」で保存・活用工事等への助成を行っているが、原資である都民や企業からの寄附は減少傾向にある。



【ターゲット】

- 外国人旅行者を含め、幅広い世代における東京都選定歴史的建造物の認知度を拡大し、現地訪問を誘導したい。
- 実際にどのような方々が来訪されているのか、現時点では情報収集できていない。

現場からのコメント



- 東京都選定歴史的建造物は、内部や敷地を公開していないものもあり、原則、外観のみ見学可能です。
- 建物所有者に負担がかかる解決策（建造物に専用デバイスを設置するなど）は、想定しておりません。

現場情報

※ 現場への直接のご連絡は行わないでください。

都市整備局景観部門
（都市づくり政策部緑地景観課）

東京都選定歴史的建造物の選定とともに、建造物保存のための所有者支援策の実施等に取り組んでいる。